

自然災害から生命・財産を守る ニッセンケンの防災・安全評価試験

JIS Z 9098 《災害種別避難誘導標識システム》が 発行されました



東日本大震災の発生から早5年が経過しました。

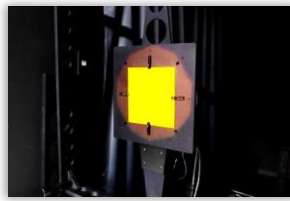
近年、地球規模で未曾有の自然災害が頻発しています。わが国でも、被害を最小限に抑えるための各自治体による対策作りが進んでおり、とりわけ人命を優先する避難計画策定に力を入れています。また、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。この世界的なイベントの開催を控え、来日する外国人の皆さんにも分かり易い避難標識整備の一環として、先ごろ **JIS Z 9098 災害種別避難誘導標識システム** が制定されました。

ニッセンケンでは、本 JIS に基づいた避難標識を評価するための再帰性反射材や蓄光素材の輝度試験などを行っています。

JIS Z 9098 のポイント

目的	災害の種類ごとに、避難場所を分かり易い標識で示す
対象となる災害の種類	洪水、内水氾濫、高潮、津波、土石流、崖崩れ・地滑り、大規模な火事の7種類
標識の内容	<p>例) 高潮または津波の場合</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>災害種別 一般図記号</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>注意図記号</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>避難場所図記号</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>避難所 図記号</p> </div> </div> <p>※標識の内容は、災害の種類によって図記号の組合せや内容が変わります。</p>

JIS Z 9098 の内容や 標識類の試験に関するお問合せを お待ちしています。
また 試験施設のご見学も随時お受けしています。



(左から)

- ・CAD による面積測定
- ・再帰性反射性能測定
- ・蛍光測色

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 防災・安全評価グループ

／ 東京事業所 立石ラボ ／ 〒124-0012 東京都葛飾区立石 4-2-8 TEL: 03-5875-6055 bosai_anzen@nissenken.or.jp